2. 事業の概要と成果(1) 上位目標(2) 事業内容

マンセラ郡において、教育環境整備を通じ基礎教育を強化する

事業は予定通り進捗している。

(ア) 学校校舎の再建及び教育設備の充実

事業開始前に入札により選定した建設業者と正式に契約を交わし、7校(Nawazabad公立男子高等学校、Manda Gucha公立女子中学校、Gurwal公立女子小学校、Kiamal公立男子小学校、Kiamal公立男子小学校、Cheeny Pairan公立女子小学校、Mera Amjad Ali公立男子中学校)の建設を進めているほか、残りの2校(Kajila公立男子中学校、及び Hasso公立男子小学校)に関しても9月中に着工する。建設開始にあたり、各コミュニティーと建設業者を含めたミーティングを開催し、地域からの協力確約を書面にて確認した後、土壌検査を実施し、建設を開始した。

建設の進捗と技術面での質、建設仕様の確認のため、当プロジェクトのエンジニアが日々現場に出かけ、モニタリングを実施している。モニタリング結果に関しては、毎週金曜日、東京本部まで報告書が提出され、東京本部にて確認している。

学校の規模に応じて、工事着工時期をずらすことにより、一つの建設 業者やエンジニアが複数の学校を担当することができるようにした。 これにより、建設業者の管理を容易にすることができた。現在まで、 建設は計画通りに進捗している。

各学校の着工時期は以下のとおり:

<u>3月着工(4校)</u>:

Nawazabad 公立男子高等学校、Manda Gucha 公立女子中学校、Gurwal 公立女子小学校、 Kangar Banda 公立男子小学校

6月着工(3校):

Kiamal 公立男子小学校、Cheeny Pairan 公立女子小学校、Mera Amjad Ali 公立男子中学校

<u>9 月着工予定(2 校)</u>:

Kajila 公立男子中学校、Hasso 公立男子小学校

各校の進捗は以下の通り:

* Nawazabad 公立男子高等学校: 66.9% 完了

1階は棟木の固定が完了し、現在保護作業を進めている。2階は補強コンクリートブロック設置のためのスチール固定を進めている。今後は、2階の補強コンクリートブロックの設置作業を予定している。

* Manda Gucha 公立女子中学校: 80.1% 完了

トイレの壁として煉瓦スラブの設置が完了した。今後は、校舎床への大理石の設置及び大理石の研磨作業を予定している。

* Gurwal 公立女子小学校: 83.4% 完了

境界壁を漆喰で塗り固める作業、排水溝の基礎工事が完了。今後は、 排水溝をコンクリートで固める作業を予定している。

* Kangar Banda 公立男子小学校: 90.1% 完了

トイレの排水設備を整える作業が継続中。今後は完成に向けて最終 調整を予定している。

* Kiamal 公立男子小学校: 32.4% 完了

円柱用のスチール設置が完了。上部建築物のレンガ積み作業を継続中。

* Cheeny Pairan 公立女子小学校: 30.5% 完了

基礎コンクリート打設、及び下水処理用の汚水タンクを漆喰で塗り固める作業が完了。今後は、校舎のレンガ積み作業を予定している。

* Mera Amjad Ali 公立男子中学校: 32.2% 完了

トイレの壁の土台が完成。上部建築物のレンガ積み作業を継続中。

(イ)教師、PTC メンバー、生徒会に対しての研修事業計画の段階では、8月までにPTC メンバー、生徒会の研修事業が行われる予定であったが7月11日のラマダン、そして夏休みの影響で9月に実施を延期した。

【その他】

<u>教育局によるモニタリング</u>

5月3日にマンセラ郡教育局及びマンセラ郡 Communication and Works 局(建設仕様の政府認定承認機関)によるモニタリングを受け入れた。 Nawazabad 公立男子高等学校と Manda Gucha 公立女子中学校をモニタリングされたが、スケジュール通りの進捗状況とその質を評価された。特に問題は指摘されなかった。

Cheeny Pairan 公立女子小学校へのアクセス

- 8月中旬に Cheeny Pairan 公立女子小学校に至る道が、土砂滑りにより不通となり、現在建設とモニタリングは一旦ストップしている。
- 9月頭には開通する予定で工事の進捗計画に問題はない。
- (ウ)ニュースレター発行を通じた地域の情報共有・ネットワーク強 化

これまでN連下で再建した学校の学区および現在建設している学区 の地域住民にインタビューし、ニュースレター第 1 号を発行し、計80 部配布した。

配布先と各配布数は以下の通り。

- ・マンセラ郡における教育環境整備事業(1~3期)およびマンセラ郡における教育環境整備・向上を通じた学校教育強化事業(1~2期)の再建校:60部
- ・マンセラ郡教育局:10部
- ・ハイバル・パフトゥンハー州政府:5部
- ·FWA パキスタン事務局 5部

(3) 達成された効果

期待される効果として、(ア)教育インフラの整備と基礎教育へのアクセスの改善(イ)教師の能力向上と学校活動の質向上(ウ)地域社

	会における意識の向上と活性化の3点を掲げている。
	(ア) に関しては、未だ学校建設の途中であるので成果を図る段階
	に至っていないが、建設は予定通りに進捗している。
	(イ) に関しては、教師、PTC及び生徒会への研修をまだ実施してお
	らず、成果については完了報告にて報告する。
	(ウ) に関しては、今期第1号のニュースレターを実施し、上記記載
	の通り地域に配布し、情報の共有を行った。今後、この第1号
	ニュースレターを受けての住民の反応を次号のニュースレタ
	一に掲載する等を通じ、地域間のコミュニケーションを促進す
	る予定となっているため、現段階での効果は測定していない。
(4) 今後の見通し	今後も順次建設を進め、2014年2月中に9校すべての学校の再建を
	終了、2014年3月14日までに完成した校舎及び資機材について教育
	局への移譲を完了させる。また、教師、PTCメンバー、生徒会に対し
	ての研修は、原則建築が終わった後に実施の予定であるが、全体の進
	歩をかんがみつつ、柔軟に実施する予定である。 ニュースレターに関
	しても第2号を11月、第3号を3月に発行し、地域間のコミュニケ
	ーションを促進してゆく。